

EGJOS

「温めること」
からだを癒し、心を解きほぐす



心とからだは繋がっている

からだが疲れていると、
不思議と心も重たくなる

だから、
自分のからだを癒すことで、
心も解きほぐしていく

からだを温めることで、
心も温めていく

自分を見つめ、
その時間と空間に感謝をする

ご注文先
株式会社エーオーエーアオバ
〒112-0015 東京都文京区目白台3-4-11 ジーエフビル2F
TEL:03-5976-1411 (代表) / FAX:03-5976-1414
<https://www.aoaaova.jp>

企画：(株)DENEQEN

写真・文・編集：白井瑛子

心とからだの繋がりが 健康法の本来のあり方



エーオーエーアオバ常務取締役 前田美恵子さん
一九五三年新潟県生まれ。一九八八年エーオーエーアオバに、設立メンバーとして参加。以来約三十四年、丹羽耕三博士に師事し学び続けてきた。そこでの免疫療法で得た知識をもとに、地域の方々や企業従業員向け健康セミナー講師、実践健康経営指導士養成講座講師、その他セミナー講師などを務めている。

今回は、株式会社エーオーエーアオバ
常務取締役 前田美恵子さんからお話を
伺いました。
そこでのお言葉と、ご自身のブログ「美恵
子のひとりごと」より一部抜粋してお届け
いたします。

病気にかかる人とかからない人、
かかっても軽く済む人と重症化する人、
この違いはなんだろうという素朴な疑問を
感じます。

免疫の観点から、かかりにくくする方法と
しては、

感染症の場合、まず、第一関門である**粘膜
を強くする**こと。

(詳細は『美恵子のひとりごと』『感謝』
の反対は…)

次に、自分の免疫細胞を強くして、
自然免疫がしっかりと働いてくれるようにす
ること。

そのためには、

**笑顔で過ごす、
身体を温める、
発酵食品を中心とした日本食をよく
噛んで食べる、**
などがあります。

粘膜からのウイルスの侵入を防ぎ、
防ぎきれず侵入したウイルスは
自分の免疫細胞が速やかに処理してくれ
たらよいということです。

みなさんご存知の通り、
SOD様食品 AOVA SOD は、
粘膜、免疫細胞を強くし、
さらに免疫を暴走させない役割までしてく
れます。

加えて今回は、
「身体を温めること」について。

**免疫細胞は体温が高い(36.5~37.0℃程度)
ほど、より強く、より元気になります。**

私たちの**免疫を高める**ための大きな役割
を果たしてくれるのです。

しかしながら、
SODにする、EGJOS (エグホス) にしろ、
これらは**免罪符ではないのです。**

「効果があって当たり前」
「これさえ食べていけば/使っていれば大丈夫」
と上手い、
食事も生活習慣もいい加減で、
困った時に頼るのでは、
どちらも本来の力では働いてくれません。

自分の体の六十兆個の細胞と向き合い、
それぞれの**細胞や器官が役割をしてい
る**ことに感謝して、
その細胞に届く/働きかける**SOD
やEGJOS (エグホス) の役割にも
感謝して用いる**ことで、
はじめてちゃんと働いてくれるのです。

「感謝」の反対は「当たり前」だそうです。
自分の身体はもちろと、
家族や同僚、お客さまにも
いてくれることに「有り難い」と思えたら
いいですね。

現代では、残念なことにそういった体温の
方は少ないので、
誰でも手っ取り早く身体を温められるのが、
お風呂です。

昔から日本人が行っている温泉療法はすこ
く理にかなっていますよね。
私も**必ず毎日EGJOS (エグホス)
を入れた浴槽に入ります。**

それはただ身体を温めるだけでなく、
**身体がすごく楽になる、ほぐれてい
く感覚が確かにあります。**

EGJOS (エグホス) の素材である**チタンは
遠赤効果があり、お湯を柔らかくし
てくれます。**

この効果の中には、特に身体を癒してくれる
波長があり、
EGJOS (エグホス) もこれにあたるのかな
と思います。

身体を芯から温めてほぐしてくれる、
EGJOS (エグホス) を使ったお風呂は、



EGJOS(エグホス)とは?

家庭用お風呂のお湯蘇生化装置であり、お風呂の
本来の役割に基づき開発されました。

お水(お湯)を日本の温泉の最高振動波数と同じ
組み合わせに変換します。

温泉と同じように、心とからだを温める役割をします。

純チタン、直径 100mm

¥29,700

開発 形態波動エネルギー研究所 / 発売元 (株)DENEQEN